

4月8日、新入学生47名を迎え、全校生徒156名で平成30年度がスタートしました。創立70周年の節目の今年度、新しい荒砥高校の歴史の始まりとなります。

生徒会のスローガンも

『ARATO 70』 ～受け継ぐ伝統 創ろう未来～

と新しくなりました。これには「これまで荒高の先輩たちが築いてきた70年の伝統をしっかりと受け継ぎ、私たちの力でさらに進化させ、未来に繋げよう」という思いが込められています。

今年度も生徒一人ひとりが主役となって、行事・部活動・ボランティア活動にこれまで以上に積極的に参加し、荒砥高校の活動の幅を広げ、大きく飛躍できる年にしたいと考えています。



新入生誓いの言葉
代表：菊地夕莉さん（白鷹中出身）



入学式 1年1組



入学式 1年2組

荒高掲示板

平成30年度がスタート

入学式・創立70周年
・生徒会スローガン

しらたか4R情報

～ごみ減量 できることから はじめよう～

【問い合わせ】町民課くらし環境係 ☎85-6131

Refuse
Reduce
Reuse
Recycle

ごみ処理状況速報!

ごみの種類	H28	H29
可燃ごみ	2,605 t	2,615 t
不燃ごみ	175 t	186 t
資源回収	古紙	195 t
	空き缶	26 t
	空き瓶	124 t
	ペットボトル	30 t
	プラ製容器包装類	47 t

可燃ごみ・不燃ごみについては、前年度を上回る排出量となりました。1人1日あたりにすると436gで、目標の370gに対しては66g増でした。

3月24日、小型家電回収を実施しました。これは、パソコンや携帯電話などに含まれる有用金属の再資源化を図り、不燃ごみを減量するものです。回収結果は、パソコン25台、携帯電話22台、古着等430kg、ほか合計800kgを70名の方にお持ちいただきました。ご協力ありがとうございました。

集団資源回収では、延べ36団体で172tを回収しました。資源回収量は、集積所回収と集団回収を合わせて654tを目標としていますが、結果は577tでした。

9月から11月にかけて、町内小学校4校と蚕桑地区にご協力いただき、美しい郷づくり推進会議によるてんぷら油回収を実施し、120Lを回収しました。

～有価物集団資源回収奨励金を支給します～

白鷹町美しい郷づくり推進会議では、ごみの資源化、再生利用による減量化を推進し、リサイクルへの意識を高めるため、資源回収を行った団体へ奨励金を交付します。

- 対象団体 子供会、婦人団体、青年団体、老人クラブなど非営利の団体
- 対象となる有価物 古紙類、金属類

【再生可能エネルギー推進事業】

住宅用太陽光発電設備・木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ及び薪ストーブ)の導入を支援します

町では、白鷹町第2次環境基本計画及びエネルギー計画に基づき、再生可能エネルギーの普及推進を図るため、個人住宅への太陽光発電設備・木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ及び薪ストーブ)の導入を支援します。

- 補助金額
 - ・太陽光発電設備(※家庭用10kw未満対象) 発電出力1kwあたり25,000円
 - ・木質バイオマス燃焼機器 機器導入費用の1/2
- 交付対象者 町内に住所を有し、かつ自ら居住する

住宅(予定を含む)を対象として県の平成30年度再生可能エネルギー設備導入事業費補助金の申込が受理決定された方(県内施工業者が設置する工事が対象)。また、町税等の滞納がない方。

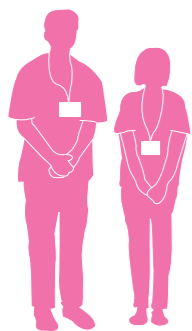
- 申請期限 平成31年2月28日(木) 必着
- 募集件数 先着順で予算の範囲内
- 他補助金との併用 住宅リフォーム総合支援事業との併用はできません。詳しい内容や申請方法はお問い合わせください。

【問い合わせ】町民課くらし環境係 ☎85-6131

「地域在宅医療連携推進室」のご案内
医療と介護の両方の支援を必要とする高齢者の方が増えています。地域在宅医療連携推進室は、住み慣れた地域で自分らしい生活を続けることができるよう、地域における包括的・継続的な在宅医療を推進していく事業の相談窓口です。



お気軽にご相談ください!



- 主な業務内容
 - ① 医療機関同士の連携に関する相談支援
 - ② 医療機関と介護施設との連携、多職種間の連携に関する相談支援
 - ③ 地域住民に対する医療・介護サービスの紹介など相談支援
 - ④ 医療機関同士の連携や医療介護連携に係る課題の抽出と対応策の検討
 - ⑤ 地域医療情報(リスト・マップ化) 提供支援
- 所在地 長井市屋城町2番1号 公立置賜長井病院2階 長井市地域包括支援センター内
- 連絡先 ☎/FAX 87-0623